

愛知大学 3つのポリシー（2024年度以降）

■大学院 経営学研究科 経営学専攻

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

【修士課程】

経営学研究科（修士課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「修士（経営学）」の学位を授与します。

1. 経営学（会計学・税法含む）に関する高度な専門性を有する職業に必要な知識を修得している。
2. 経営学に関する、精深で高度な専門知識を有している。
3. 経済・社会や企業経営の変化に対応するため、国内外の文献等をもとに自ら課題発見し、分析・解決することができる。
4. 講義や自らの研究を通して豊かな国際感覚を備え、グローバルな視点で研究に取り組むことができる。

【博士後期課程】

経営学研究科（博士後期課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「博士（経営学）」の学位を授与します。

1. 経営学の分野において、研究者として独創的な研究（着眼点、過去の研究事例を把握していることが前提）を自立して遂行できる能力として必要な知識を修得している。
2. 日々の研究や学会での発表などを通して知識基盤社会を多様に支える知的教養を備え、高度な専門性を有している。